

## 清水建設株式会社 技術研究所

会期：2010年7月28日（水）12：30～7月30日（金）15：00 2泊3日

最近自然の豊かさを示す「生物多様性」が話題になっていますが、元々自然の多いところしか関係ないと思いませんか？

実は、都市でもビオトープを作ることによって生物多様性を向上させることができるのです。実際の計画・設計・施工・管理の各プロセスと技術的課題、それらを解決するための研究開発など、最新の取組みを紹介します。

ビオトープは、私たちに様々な自然の恵み、つまり「生態系サービス」を与えてくれます。技術研究所内の大型ビオトープで生態系サービスの測定・実験をし、その恵みを体感しましょう。

最後に都市で生物多様性を保全・向上させていくために、自分たちならどんな街にしたいのかを考え、グループで議論し発表します。そして自分たちは何をしたいのかを宣言し、実現していきましょう。



### 会場

清水建設株式会社 技術研究所  
東京都江東区越中島3-4-17  
(JR京葉線「越中島駅」下車、徒歩約10分。または  
東京メトロ東西線・都営地下鉄大江戸線「門前仲町」  
下車、徒歩約15分)  
URL：http://www.shimz.co.jp/theme/sit/index.html  
宿泊場所：東京木場ホテル（予定）

### 募集人数

12名

### キャンプのプログラム内容（予定）

- (1) 生物多様性・生態系サービスとはなんでしょう？  
・今年が国際生物多様性年で、生物多様性条約締結国会議COP10をはじめ、様々な取り組みが行われます。では、そもそも生物多様性とはどういう事なのでしょう？  
・生物多様性の保全に重要なビオトープは、都市域でも創出や保全がされています。ではその計画・設計・施工・管理はどうしているのでしょうか？実際の工事や、研究開発の例を通して説明します。  
・生物多様性の質はどうやって調べるのでしょうか？土の中に住んでいる生物を観察して調べてみます。
- (2) 生態系サービスについて、実験を通して学びましょう。  
・文化的サービス：ビオトープは、人の心を癒す効果があるとされています。では、実際にそれを科学的に測定してみましょう。  
・調整サービス：緑化をすると、ヒートアイランド現象の緩和になるとされています。どのくらい効果があるのかサーモカメラなどで調べます。  
・供給サービス：生態系は人間にエネルギーも供給してくれます。元々は植物だった木くずやコーヒーかすなども、最新の技術と装置を使うと燃料にできます。その開発現場を見学します。
- (3) 生物多様性都市を考えましょう。  
・生物多様性や生態系サービスについてわかってきたら、これからみんなが住む街をどうしていけばいいのか、グループで考えてみます。  
・グループ毎に議論して発表します。そして、実際に自分たちは何ができるのかを考え、何をしていくかを宣言しましょう。

### スケジュール（予定）

- 1日目 7月28日（水）**  
12:30～13:00 集合受付  
13:00～15:00 開講式／オリエンテーション  
所内見学（地上／屋上ビオトープ、マイクログリッド、風洞実験棟など）  
15:00～16:50 講義「生物多様性・生態系サービスとは？」、「ビオトープの計画から管理までと、生態系保全の実施事例」  
17:00～17:30 実習：環境指標としての土壌生物の解説、土壌生物の観察実験準備  
17:30～19:00 講師等との交流会
- 2日目 7月29日（木）**  
9:00～9:50 講義：生態系の文化的サービス  
10:00～12:00 実習：ビオトープ等での心理・生理効果計測実験、まとめ  
12:00～13:00 昼食  
13:00～13:50 講義：生態系の調整サービス（緑化による温度調整）  
14:00～14:50 実習：温熱の体感・測定（サーモカメラ、温熱環境評価）、まとめ  
15:00～15:50 講義：生態系の供給サービス（植物体の燃料化）  
16:00～16:50 実習：植物体の燃料化実験、まとめ
- 3日目 7月30日（金）**  
9:00～9:50 実習：土壌中の土壌生物を観察（生息生物から自然環境を評価）  
10:00～12:00 それぞれの計測実験のまとめ  
生物多様性都市の創出に向けた課題・行動についてグループ討議  
12:00～13:00 昼食  
13:00～13:50 計測実習・グループ討議について発表・質疑・議論  
14:00～14:30 総合討議（生物多様性越中島宣言発表）  
14:30～15:00 講評、閉講式など  
15:00 解散  
1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

### プログラム関連図書、Webサイトの紹介

清水建設株式会社技術研究所編集委員会編：  
『環境創造テクノロジー』（イブシロン出版企画）  
『ルーフトップ緑苑革命』（イブシロン出版企画）  
注：参加者には事前に送付します。